



子ども達集まれ！ 学ぼう地球温暖化、作ろう風車

2017年11月4日(土)の泉大津市クリーンエネルギーフェア2017と、5日(日)第5回咲洲子どもフェスタ2017の環境キッズファミリー交流フェスタに、自然エネルギー市民の会(PARE)が参加し、手編み風車とプラ風車工作コーナーを開き、CASAスタッフが協力しました。また4日には環境問題の講演会も並行して行いました。



手編み風車



プラ風車

(1) クリーンエネルギーフェア2017

会場：南海本線泉大津駅前アルザ泉大津1階アトリウム

日時：2017年11月4日(土) 10:00～16:00

主催：泉大津市

協力：(一財)大阪府みどり公社(大阪府地球温暖化防止活動推進センター)、関西電力(株)、泉北環境整備施設組合、(特非)自然エネルギー市民共同発電、(特非)おづ自然エネルギー市民の会、(学)コミュニケーションアート(大阪ECO動物海洋専門学校)

午前9時過ぎにPAREとおづ自然エネルギー市民の会、CASAのスタッフ、ボランティアが会場に集合しました。



イベント全体は午前、午後の二部制で、関西電力の出前講座、大阪府みどり公社の工作教室がありました。参加者は子ども達とその保護者の皆さんです。PAREとCASAの出展場所では、地球温暖化の実態や再生可能エネルギー推進のパネルを展示し、手編み風車とプラ風車工作を行いました。手編み風車では子ども達は小さな紙片を羽根に貼りつけるのに一生懸命

でした。プラ風車では小さな穴に針金を通すのが難しく子ども達は一生懸命組み立てていました。どち



らの風車も完成してくるくるよく回ると、子ども達の目が丸くなり、にっこりした笑顔が印象的でした。

この取り組みと並行して午後は、アルザの近くのテクスピアで『「地球

温暖化」を学びませんか?』の講演会を開催し、スタッフとボランティアが手分けして会場に向かいました。その講演会では、講演①「気候変動と異常気象」を、大阪管区气象台地球温暖化情報官の楠田 雅紀さん、講演②「家庭の省エネ!!ちょっと得する家電(照明など)の買い替え」を、大阪府地球温暖化防止活動推進センターの赤坂 真由美さんが講演されました。

(2) 環境キッズファミリー交流フェスタ

会場：大阪府咲洲庁舎1階

日時：2017年11月5日(日) 10:00～16:00

主催：大阪府、豊かな環境づくり大阪府民会議

このイベントは、第5回咲洲こどもフェスタ2017の一環として行われ、日本野鳥の会・大阪府環境管理室環境保全課・大阪府地球温暖化防止活動推進センター・大阪府産業廃棄物不適正処理対策会議・大阪ECO動物海洋専門学校などの公共団体・市民団体が環境と体験の様々なコーナー出展をしていて、PAREと大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会はパネル展示、手編み風車とプラ風車製作体験コーナーを出展しました。10時から16時まで子ども連れの参加者が引きも切らず往来し、我々の工作教室は次々と子ども達がやってきてくれるという状況でした。また、こども達の工作の間に、CASAスタッフが保護者に家庭での省エネ対策について話し、「家電省エネ☆くらべ」の説明をして統一省エネラベルの衆知を進めました。平素の省エネと、統一省エネラベルの意味を説明されて、参加者はスタッフの話に耳をかたむけて聞いておられました。

古畑 等(CASAボランティア)